

愛玩動物看護師の業務範囲の考え方（イメージ）

獣医療

診療

- 手術、X線検査、診察等に基づく診断など

獣医師のみ
実施可能

診療の補助

- **獣医師の指示の下に行う**採血、投薬（経口など）、マイクロチップ挿入、カテーテルによる採尿など

愛玩動物看護師のみ
実施可能
(獣医師も引き続き実施可能)

その他の看護

- 入院動物の世話、診断を伴わない検査など

動物の愛護及び適正な飼養に関する業務

- 動物の日常の手入れに関する指導・助言（グルーミング、爪切り、歯磨き等）
- 人と動物の共生に必要な基本的なしつけ（適切な社会化を促す為の教室の開催）
- 動物介在教育（AAE）への支援（小学校等を訪問し学習活動をサポート）
- 動物介在活動（AAA）への支援（高齢者施設等でのセラピー活動）
- 動物飼養困難者（高齢者等）への飼育支援（家庭訪問、電話等で飼育に関する助言）
- 災害発生時の被災動物適正飼養の為の支援（地方自治体との連携協力）
- 動物のライフステージに合わせた栄養管理（ペットショップ等での食事相談）

など

愛玩動物看護師以外も
実施可能

その他一般業務

- 診察受付・院内の衛生管理・備品の在庫管理など